

平成27年度市税の当初予算について

■市税収入は、1,567億4,330万円(前年度比1億500万円の増、+0.1%)

平成27年度の市税収入は、個人市民税や法人市民税などにおいて増収が見込まれることから、前年度に比べ1億500万円(+0.1%)の増となった。

〈個人市民税〉 納税義務者の増加が見込まれることなどから対前年度比5億円増の466億円。

【予算額 465億9,200万円 前年度比+1.0%、+4億5,900万円】

〈法人市民税〉 地方法人税導入(法人住民税の一部の国税化)による8億円の減があるものの、景気は、各種政策の効果もあって緩やかに回復していくことが期待されることから、対前年度比3億円増の133億円。

【予算額 132億5,700万円 前年度比+1.9%、+2億5,200万円】

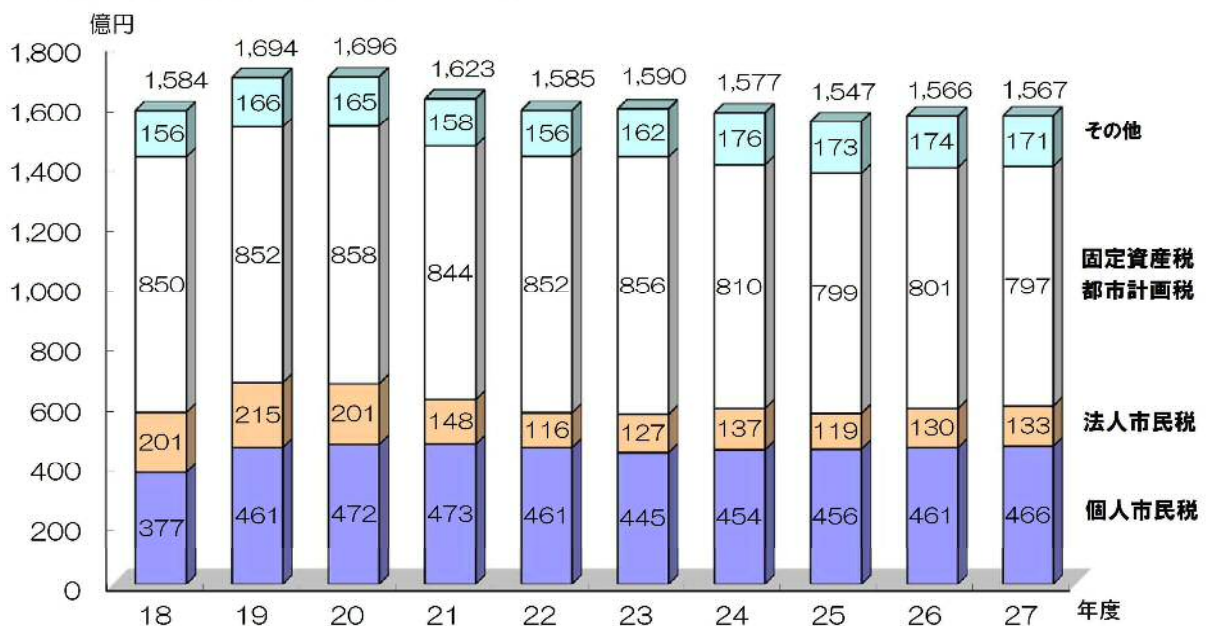
〈固定資産税〉 土地は評価替え・地価下落の影響により5億円の減、家屋は評価替えの影響により3億円の減。一方、償却資産は新規設備投資の増加により6億円の増。これらなどにより、全体として対前年度比4億円減の797億円。

【予算額 796億7,200万円 前年度比△0.5%、△4億2,700万円】

〈市たばこ税〉 たばこ離れによる売り渡し本数の減少が続くと見込まれることから、対前年度比3億円減の79億円。

【予算額 79億円 前年度比△3.2%、△2億6,300万円】

《市税予算の推移 当初予算ベース》



※その他：軽自動車税、市たばこ税、鉱産税、特別土地保有税、入湯税、事業所税及び環境未来税の合計額

問い合わせ先

財政局税務部税制課 渡部 (TEL582-2030)